

ICANNサンファン会議概要報告

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
高山由香利

会議概要

- 2007年6月23日～29日@サンファン(プエルトリコ)
- 115カ国から1,000人以上が参加

(理事会の様子)



スケジュール

プログラム(抜粋)

6/25	Welcome Ceremony ICANN パブリックフォーラム part 1 President's Report, IDN Status and Evaluation Report, Report on Operating Plan and Budget Workshop: Protection of Registrants GNSOパブリックフォーラム part 1: New gTLDs ICANNパブリックフォーラム part 2: GNSO Improvements
6/26	GNSO各部会会合、ccNSOメンバー会合
6/27	GNSOパブリックフォーラム part 2: New gTLDs、GNSO評議会 ccNSOメンバー会合、ccNSO評議会 ワークショップ NCUC/At-Large – gTLDs – Freedom of Expression, Accountability and Transparency Management Operating Principles Consultations
6/28	ICANN パブリックフォーラム part 3 ccNSOテクニカルミーティング ALAC会合 ワークショップ Internet Governance
6/29	理事会

本会議での主なトピック

- 2007年-2008年度の運営計画案・予算案の承認
- gTLDドメイン名登録者保護に関する議論
- 北米地域のRALO設立
- IPv6の実装に向けて
- ドメイン名テイスティングへの対応
- 新gTLD導入に関するPDPの進捗
- WHOISに関するPDPの進捗

主な理事会決議(1)

- **2007-2008年度の運営計画案・予算案の承認**
 - 予算額 4,937万3,000米ドル(約60.7億円)
 - 昨年度に引き続き前年度比45%増
- **gTLDドメイン名登録者保護に関する議論**
 - レジストラ認定のポリシーやプロセスをレビュー中
 - エスクローエージェントの募集
7組織の応募があり、7月初旬に選考
 - 引き続きコミュニティからのフィードバックを検討しつつ、レジストラ部会と協調してRAA(Registrar Accreditation Agreement: レジストラ認定契約)改正案を作成予定

主な理事会決議(2)

- **北米地域のRALO設立**
 - 6月28日、調印式で覚書に署名
 - 5地域でRALOが形成された

- **IPv6の実装に向けて**
 - IPv6実装の必要性について啓発するよう、アドレス支持組織(ASO)より要請
 - RIRと協力して、IPv6に関する教育活動やアウトリーチ活動を行っていくことを決議

ドメイン名テイスティングへの対応

- **ドメイン名テイスティングへの対応について、6月14日にICANNスタッフより提出された課題レポート(*)に基づき議論**
 - レポートの提案事項
ポリシー策定プロセス(PDP)開始前にすべきこと:
 - ✓ 更なる事実調査を行うこと
 - ✓ PDPがICANNやGNSOのスコープ内であることを確認すること
 - ✓ PDP以外にも解決方法がないか検討すること
 - GNSOメンバーとICANNスタッフでアドホックグループを結成し、ドメイン名テイスティングについてさらに情報収集を行う
 - 調査結果により、PDPを開始すべきかを判断する

(*)GNSO Issues Report on Domain Tasting - English

<http://gns0.icann.org/issues/domain-tasting/gns0-domain-tasting-report-14jun07.pdf>

新gTLD導入に関するPDPの進捗(1)

- **サンファン会議での進捗報告**
 - リスボン会議で提示されたGAC原則について検討
 - 関連する3つのWGの活動は終了
IDN WG、Reserved Names (RN) WG、
Protecting the Rights of Others (PRO) WG
 - PDPはほぼ終了しており、実装にむけたテストを開始
 - 次回会合での審議に間に合うよう、最終レポートをパブリックコメントに提出予定

新gTLD導入に関するPDPの進捗(2)

• IGOのためのDRP新設についての検討

- IGO(International InterGovernmental Organization) 政府間国際機関 e.g. WTO, UNHCR, WIPO
- フィッシングなどの詐欺行為にIGOが使用されている e.g. 津波被害への寄付を募るサイト
- IGOにUDRPは適用できないため、新gTLD導入プロセスに合わせて、IGOのためのDRPを新設すべきか検討するために、GNSO評議会はスタッフレポートを要請
- 6月15日、IGOの紛争処理に関するスタッフレポート(*)が提出される

新DRPを導入する場合に必要な事項について、引き続きスタッフに検討してもらおう。3ヶ月以内で報告してもらい、その結果により、PDPを開始すべきか判断する

(*) GNSO Issues Report on Dispute Handling for IGO Names and Abbreviations
<http://gns0.icann.org/issues/igo-names/issues-report-igo-drp-15jun07.pdf>

WHOISに関するPDPの進捗

- サンファン会議での進捗報告
 - WHOISワーキンググループ内で以下の点について取り組んでいる
 - ✓ OPoC (Operational Point of Contact)の役割や責任等の明確化
 - ✓ 公開されていないデータへのアクセス許可について
 - ✓ データの表示方法について
 - 7月27日までに最終報告書をGNSO評議会に提出予定

今後のICANN会議予定

- **ロサンゼルス会議(アメリカ合衆国)**
 - 2007年10月29日～11月2日

- **(未定 – アジア太平洋地域)**
 - 2008年2月10～15日

- **(未定 – ヨーロッパ地域)**
 - 2008年6月22～27日